

NPBガールズトーナメント2025大会要項

- 1 主催 一般社団法人埼玉県野球連盟
- 2 協賛 ナガセケンコー株式会社、株式会社共同写真企画
- 3 会期 令和7年6月7日(土)、8日(日)
- 5 会場 加須きずなスタジアム他
- 6 出場資格 (1) 埼玉県内支部長の推薦を受けたチームであること。
(2) 小学生女子で編成されたクラブチーム
(3) 1チームのメンバーは監督1名(背番号30)、コーチ2名(背番号28、29)のほか、選手は10名以上25名以内とする。
健康管理対策として、保護者5名以内ベンチに入れる。
(4) リトルリーグ及び日本少年野球など、硬式を使用球としている団体と、日本Kボール少年野球連盟に登録(参加)している者の出場は認めない。
- 7 適用規則 (1) 2025年公認野球規則、2025年版競技者必携少年学童野球に関する事項。
(2) (公財)全日本軟式野球連盟諸規定並びに別に定める特別規則を適用する。
- 8 使用球 一般社団法人埼玉県野球連盟公認ナガセケンコーボールJ号を使用する。(チームは3個持参)
- 9 特別規則 (1) 試合は6回戦とし、1時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
(2) 得点が等しい場合は、タイブレーク方式により勝敗を決する。2イニング行いなお同点の場合は抽選で勝敗を決する。
(3) 得点差によるコールドゲームは4回以降7点差とする。

競技に関する連盟特別規則

8 学童部・少年部の投球制限についてP43

投手の肘、肩の障害防止として、一人の投手が1日に投球できる数は下記の取り扱いとする。
この投球制限は、選手が安全に安心して健康で野球を楽しむことを目的としている。

【学童部】

- ① 70球以内(4年生以下60球以内)

【投球数管理運用】

- ① 試合中規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。
- ② ボークにもかかわらず投球したものは、投球数に数える。
- ③ タイブレークになった場合、1日の規定投球数以内で投球できる。
- ④ けん制球や送球とみなされるものは投球としない。
- ⑤ 投球数の管理は、大会本部が行う。

※優勝チームはNPBガールズトーナメント2025大会へ出場

令和7年8月14日(木)～20日(水) 岡山県